

2016年4月

みたか みんなの広場

三鷹市民の集いの場

みたか・みんなの広場運営協議会

三鷹市下連雀4-5-19

<http://minnannohiroba.web.fc2.com/>

☎080-1362-5359 なりきよ

第21回市民リレートーク 堀 和宏さん(堀メディカルクリニック) 「在宅医療の上手な活用法」

私は杏林大学病院で循環器（高血圧、心臓病）の研修を終わって、関連の病院で勉強をさせていただきました。大きな病院では外来にお見えになる方を長い時間お待たせして、そのあと、体に触れることもなく3分から5分くらい、それから会計と薬とお待ちになる時間が長いと思います。そういうなかではあります、患者様にはこちらの思いを伝えたい、薬の説明をしたい、また検査をした結果を詳しく伝えたいと思ってきました。

個人的な見解になりますが、開業医や大学病院にはそれぞれ役割があると思います。僕が杏林大学病院にいたときは、カテーテルなんかでほとんど眠れません。僕が教授から言われたのは、患者様の隣に寝るくらいの気持ちでそばについている、と言われました。循環器内科は、病態の変化が起こった時に迅速に対応しなければあっという間に命をなくすこともありますので、本当に厳しい科でした。

みなさまも、脳梗塞みたいな大きな病気になる可能性もあります。どこでそれを予防できるかということ、それは検査なんです。三鷹市でも健康診断があります。そしてかかりつけ医をつくっていただいて、検査の結果によって、適切な専門医にかかるということがいいと思います。

三鷹市の医師会でもそれに対応できると思いますので、交通の便の良いところ、あるいは夜間対応してくれるところを選んでいただければいいと思います。

介護ですが、健康な方が自立ができなくなる、生活ができなくなるということで、在宅診療の依頼を受けますが、状態が悪くないと訪問診療を受けられないかということそういうわけではありません。通院ができる方もいらっしゃいますが、最近は認知症の方が増えてきました。そうなりますと、患者さまに予約をすることはできないですね。いま認知症の方のお宅にお邪魔させてもらっていますが、いらっしゃらないことも何回かありました。仕方がありませんね。



介護認定にあたっては、私も認定委員をしていますが、まず医者が診察をして主治医意見書を書きます。次に、市の調査員やケアマネジャーがご本人やご家族と面談をして詳しく調査をします。その後、毎週開催される認定会議でひとりひとりの状態について検討をします。

認定会議は、医者、介護士、看護師というメンバーですり合わせをしますが、医者として医療的にどう見るかということと介護士が生活をする場合のお手伝いの必要性はどうか、という見方は違います。介護の必要性はいかに手がかかるか、ということです。例えば、在宅で酸素を使って身動きがとれないということは病気であって、介護が必要だということにはならないと思われたりします。そのあたりをどう調整するか、ということになります。ご家族としては、事実をありのままに調査員に伝えることが必要です。

在宅がきまれば、自宅の改修等の準備をします。そして、病院の先生と在宅医師が連携をとって、退院前カンファレンスをやって情報交換をします。在宅をお引き受けする場合、私たちにできる検査は採血、心電図ですね、私はホルター心電図もやります。携帯用の超音波の検査ができるクリニックもあります。私たちが診察をする場合には、それまでの医療機関での検査、薬、あとは家族構成等の情報、そしてご本人がどうしたいのかということをお願いする、治療をやっていきます。

在宅では365日24時間ご質問を受けたり、今熱がでた、という電話をうけて、お伺いして血液検査や点滴をやったうえで、検査結果をみて入院が必要であれば、病院を紹介する、というふうに迅速な対応をすることを考えています。

最期は、看取りです。私たちが看取りをお受けした場合は、いろいろ説明をしたうえで覚悟を決めていただくというところが大きいです。本当にご自宅での看取りでいいのか、ご希望どおりにはできない場合もあります。痛みがある場合は麻薬を使いますが、そうしますといずれ家族と話をすることもできなくなり、終日寝ている状況になります。そういう経緯を説明します。お受けした場合は、週に4日はお伺いして、点滴や麻薬を使いながら様子を見ます。状況が悪くなれば、一日に2回、3回お伺いすることにもなります。そして、ご家族とご本人に安心していただくようにして、できるだけ、自然な形でご対応させていただいています。

これでよかったのか、と思うことばかりですが、ご家族さまがどうしたいのかということは途中で考えも変わることもありますから、その都度聞きながら、ということです。わたしができることは、病院と連携をとりながら経過を見るということです。ただ、明日、あさってというときでもわからないことも多いので、ご家族さまと協力をしながら、看護師さんとも情報を共有しながらやっていくことが多いです。

大きな病院で先端医療にかかわることもいいですが、私としては大きな病院と自宅での治療を望まれる方の中には、わかりやすい治療に時間をとるような仕事をしたいと思っています。4年ほど前から三鷹市で開業しましたが、当初は施設で外来をやっていました、そして去年の1月からひとりで訪問診療をやってきました。訪問診療の全体の説明はできませんが、まずお近くの開業医さんでかかりつけ医をつくっていただくのが、訪問診療や病院での治療への準備だと思います。ありがとうございました。



まだまだ働きたい

<日本シニアジョブクラブ>

シニアの就業機会を増やすことを目的に活動しています。長年培われた知識や経験を、リタイア後も活かしたいシニアの皆様、お気軽にご相談ください。

電話番号：080-1362-5359（なりきよ）

医療・福祉のことを相談したい

<三鷹市医療と福祉を進める会>

医療・福祉に関する相談を受け付けています。「これって仕方ないのかな？」と疑問や不安に思っていることを、まずはみんなで話し合ってみましょう。

電話番号：0422-44-4962（こまばやし）

子供と遊びたい

<三鷹科学あそびの会>

子どもとそのお母さんと一緒に科学遊びを楽しむ会です。三鷹市内の小学校や市立図書館で実験教室を開催したりしています。一緒に遊びませんか？

電話番号：080-6627-3551（いしむら）

共同生活に興味がある

<Human Loop 人の輪>

老後を安心して過ごせる、共同生活の場を提供しています。5人で共同生活ができる物件をご用意しています。ご興味がある方はお気軽にお問い合わせください！

電話番号：090-7632-7251（たけうち）

認知症のことを話したい

<みたか認知症家族支援の会>

認知症の高齢者を介護している人が集い、助け合う場です。専門家によるアドバイスを提供している他、同じ境遇の方同士悩みを共有する場となっています。

電話番号：080-6627-3551（いしむら）

自由に介護サービスを利用したい

<NPO法人グレースケア機構>

保険や制度にとらわれず、1時間単位から、必要なときに必要なだけご利用いただける、上質な介護サービスを提供しています。お気軽にご利用ください。

電話番号：0422-70-2805（やまだ）



宅老所よりあい

「よりあい」は、『老人ホームに入らないで済む』ための老人ホームです。

1991年のことです。大場ノブヲさんという一人の女性がいらっしゃいました。大場さんは92歳で一人暮らしをされていたのですが、ぼけを抱えたことで社会から孤立し、行き場を失っておられました。そんな大場さんの居場所を作る。それが「宅老所よりあい」のそもそもの始まりです。施設と呼べる場所もなく、最初は「伝照寺」というお寺のお茶室を借りてやっていました。(以下はHPをご覧ください) <http://yoriainomori.com/>



三鷹市下連雀4-5-19 みたかの家内

みたか・みんなの広場 催しのご案内

開催日時	テーマ	参加費用	主催・問い合わせ
2016/3/28 (月) 13:30~15:00	リレートーク 平野 有希さん (ASA そよ風) 「ミニコミ紙あれこれ」	200円	みたか・みんなの広場 なりきよ ☎080-1362-5359
4月2日 (土) 15:00~16:00	鉄ちゃん、集合！ 私は乗り鉄、あなたは、撮り鉄？ (毎月第1土曜日)	中学生以下100円、大人300円	みたか・みんなの広場 鈴木 ☎080-1022-2281
4月6日 (水) 14:00~15:30	みたかオレンジカフェ 認知症、高齢者介護なんでも相談 (毎月第1水曜日)	無料	みたか・認知症家族支援の会 石村 ☎080-6627-3551
4月9日 (土) 13:30~15:00	般若心経カフェ (毎月第2土曜日) 仏教の話題について、わいわい。(500円)		みたか・みんなの広場 なりきよ ☎080-1362-5359
4月15日 (金) 19:00~21:00	親の介護を考える相談会 介護でお悩みの方・予約優先	500円	NPO法人グレースケア 山田 ☎0422-70-2805
4月16日 (土) 13:30~15:00	タロットカードセラピー (毎月第3土曜日) (前日までに予約を)	占い2,000円/30分 指導500円	日本タロット占術協会 副会長 ミスティ・ローザ ☎080-1362-5359 (なりきよ)
4月21日 (木) 13:30~15:00	転ばぬ先の杖 (老後への備え) (毎月第3木曜日)	500円	HumannLoop“人の輪” 竹内 ☎090-7632-7251
4月25日 (月) 13:30~15:00	リレートーク 山田 涼子さん (グレースケア) 「介護保険で準備すること」	200円	みたか・みんなの広場 なりきよ ☎080-1362-5359
4月26日 (火) 19:00~21:00	タどきオレンジカフェ・みたか 認知症、高齢者介護なんでも相談 (毎月第4火曜日)	無料	みたか・認知症家族支援の会 石村 ☎080-6627-3551
4月28日 (木) 10:30~12:00	シニアの働き方を考える	無料	わくわくサポート三鷹 霧島 ☎0422-45-8645
4月28日 (木) 14:30~16:00	親子で楽しむ科学あそび スライムとアイロンビーズあそび (1家族300円、3家族8人まで、要・電話申し込み)		三鷹科学遊びの会 石村 ☎080-6627-3551

みたか
みんなの広場

NPO法人Humanloop‘人の輪’
<http://humanloop.web.fc2.com/>

NPO法人グレースケア機構
<http://g-care.org/>

みたか・認知症家族支援の会
<http://mitakanfs.blog.fc2.com/>

NPO法人日本シニアジョブクラブ
<http://jsjc.web.fc2.com/>

三鷹市医療と福祉をすすめる会

三鷹科学遊びの会

シリーズ「市民のお葬式」 Part 1 宗教家と語るお葬式

近年のお葬式は、核家族の多い都市を中心に、葬儀屋さんとお坊さんへのおまかせ方式が主流になりました。一方では、戒名はもらえない、お葬式はもらえない、などとも言われるようになってきました。一度、死とはなんなのか、お葬式とはなんなのか、をみなさんと一緒に考え、話し合ってみたいと思います。



セミナー概要

テーマ 「お葬式の本当の意味」

(1) 基調講演

- ① 浄土宗信楽院副住職 内田智康さん
「仏教での死と葬儀」
- ② 和泉福音教会牧師 青木 義紀さん
「キリスト教での死と葬儀」

(休憩)

(2) 質疑と意見交換



開催要領

- 日時: 2016年5月7日(土曜日) 午後2時00分~午後4時00分
- 場所: 三鷹市市民協働センター第1会議室
- 対象: どなたでも。
- 定員: 100人(事前申込先着順、定員を超えると入場できないことがあります。)
- 参加費: 500円
- 申込み: メール knarikiyo@gmail.com
☎ 080-1362-5359
- 主催: みたか・みんなの広場・2025年問題研究会